

- ◇地デジ相談コーナーを開設……………2面
- ◇食中毒の予防ポイントを紹介……………2面
- ◇財政事情を公表……………3面
- ◇国民健康保険特集……………4・5面
- ◇幼稚園地域ふれあい事業「にぎわい」を開催……………7面
- ◇野外アートフェスティバルの出展募集……………8面

●発行(毎月10・25日) / 西宮市役所: 〒662-8567 六湛寺町10-3 ☎0798・35・3151(代表) ●ホームページ <http://www.nishi.or.jp/>
 ●編集/総合企画局市長室広報課 ☎0798・35・3400 ✉vo_kouhou@nishi.or.jp ●携帯サイト「ふるむ西宮」<http://www.nishi.or.jp/i/>



災害に挑む

新たなシステムを駆使し、市民の皆さんの安全で安心な暮らしを守ります

消防緊急情報システムを更新

現場到着いち早く

高層ビルやマンション、大型商業施設など都市形態の複雑化により災害内容も多様化しています。また、近年は東日本大震災をはじめ、兵庫県佐用町の集中豪雨など大規模な自然災害が多発しており、今後は南海地震の発生も予想されています。市は、このような災害から市民の生命や財産を迅速かつ的確に守るため、「西宮市消防緊急情報システム」を更新しました。問合せは消防局指令課(0798・26・0119)へ。

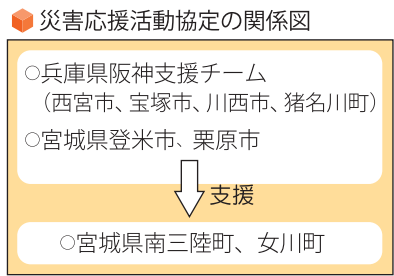
最新鋭の機器を整備

西宮市消防緊急情報システムは、119番通報を受けてからいち早く災害現場に駆けつけることができるように、災害地点や出動車両の決定、出動指令などの通信指令業務



西宮市、宝塚市、川西市、猪名川町の3市1町で編成する「兵庫県阪神支援チーム」は、宮城県登米市、栗原市と連携して、東日本大震災で庁舎を喪失するなど甚大な被害を受けた宮城県南三陸町と女川町の中長期にわたる復興支援を行うため、5月21日、登米市役所において、「東日本大震災に係る災害応援活動に関する協定書」を締結しました。

東日本大震災 5市3町で応援協定



東日本大震災に係る災害応援活動に関する協定締結式
 災害応援活動協定を締結した5市3町。左から本井西宮副市長、川西市副市長、登米市長、女川町長、南三陸町長、栗原市長、宝塚市副市長、猪名川町副町長

他市町と連携し被災地を支援
 本市はこれまで、南三陸町を重点的に支援するため、関西広域連合の一員としての支援以外にも、独自に広報や情報処理業務、教育支援などに職員を派遣してきました。また、宝塚市や川西市、猪名川町も関西広域連合の一員として、南三陸町を支援してまいります。

今後定期的な宮城県内での会合を開くなど、相互に協力し、被災した2町の要請に応じた長期的できめ細かな支援に全力で取り組めます。

をトータルにサポートするシステムです。平成9年に運用を開始し、以来一度も停止することなく年間約3万5000件の119番通報を処理してきました。

市は、運用開始から14年が経過した28年4月に機器の老朽化を解消するため、高度な通信技術を使用した最新鋭のシステムに全面更新しました。主な改善内容は下記のとおりです。

主な改善内容

- 指令台を増設
119番を受信し指令業務を行う指令台が18着信まで対応できるようになりました。● Web119受信装置の導入
この装置は、聴覚や言語に障害のある人のための119番通報システムです。携帯電話のインターネットサイトから通報することができます(ただし、事前に市への登録が必要です)。
- 現場映像情報伝送装置の導入
指揮車両の天井部に設置した車載カメラから、火災などの現場映像を指令室等へ送信し、活動状況などを把握することができます。
- 車両運用端末装置の変更
全ての消防車両に設置したタッチパネル式端末から、災害現場の地図や水利などの多くの情報が確認できるようになりました。

119番は緊急通報専用です!
 1秒を争う火事や救急の対応が遅れる場合がありますので、皆さんのご協力をお願いします。なお、当直医情報などは消防テレホンサービス(0798・22・9999)をご利用ください。

一人ひとりが災害の備えを

市長からのメッセージ
 誰もが安心して暮らすためには、消防防災体制を充実させることが不可欠です。今回の消防緊急情報システムの更新で、119番通報に対し、より一層迅速で的確な初動対応ができるようになったとともに、災害現場活動の通信指令機能も充実させることができました。阪神・淡路大震災を経験したまじちとして、今後も災害対応能力を充実させ、安全で快適なまちづくりに全力で取り組んでいきます。

また、震災の教訓として、大規模災害では行政だけで十分な対応が難しいことも学んでいます。市民の皆さん一人ひとりが日頃から災害の心構えをもち、地域ぐるみで防災意識の向上に取り組むようお願いいたします。



河野昌弘市長